

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福崎町	代表者名	町長 尾崎 吉晴
担当者部署	地域振興課	連絡先電話番号	0790-22-0560
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	藤田 裕文
		連絡先E-mail	*****
住所	679-2151 兵庫県福崎町南田原3116-1		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	分かりやすく丁寧な対応。具体案を提示してくれる。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2023年10月1日	支援・助言(実地)	有	2023年6月7日	142K
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年8月18日	事前打合せ（実地）	13時00分	17時00分	
				活動時間（分）	240
3-2. 派遣場所	会場名	福崎町役場	最寄駅	福崎駅	
	所在地	兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1	最寄駅からの交通手段	バス・徒歩・レンタサイクル	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員、企業	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	観光客入込数は毎年増加しているが、観光客の滞在時間は短く、消費額も少ない。これらの課題を解決するために、ICTを活用した新たな周遊型の観光体験商品を企画、開発することで、観光地としての魅力を強化する。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	福崎町でしか体験できない新たなICT周遊型・高付加価値観光コンテンツの開発。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	上記成果に向けての現地視察。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	実際に現地を視察してもらうことで、福崎町独自のICT周遊型・高付加価値観光コンテンツの具体的な材料の掘り起こしができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現地視察のみとなり、実際に町職員や町内観光関連事業者に周遊型観光体験商品の企画に関する体験会がまだできていない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 視察のみだったため、体験会の時にアンケート実施予定。	
5-3. 今後の計画 事業の最終的な目指す姿	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

